

遠山川づくり会議

# モニタリングに住民参画

## 南信濃 出水時の変化や空間利用実態

飯田市南信濃地区を流れる遠山川の整備をめくり、県下伊那南部建設事務所と住民が協働する「遠山郷い川づくり推進会議」(会長・玉置洋一南信濃まちづくり委員会)は29日、南信濃自治振興センターで第5回会議を開いた。河床回復を目的にした一部の工事が完了したため、出水前後の施設状況や河川空間の利用実態などに関して住民参画のモニタリング調査を実施することを決めた。

本年度の初会合で、中学校付近と中橋付近などを実施。完了後は会議を構成する地元住民ら約20人が参加した。や、床張工、護岸保護を目的とした根固め工などの効果が出ている。

会議では同事務所が、完了した2カ所について、施設効果や環境影響、維持管理状況を確認するモニタリングを実施する考えを示し、一部について住民参画を求めた。

施設効果など専門知識が必要な項目は専門家に委託するものの、地元住民が台風前後の滞り筋の変化や施工した構造物の出水時の変化

を確保するモニタリングを実施する考えを示し、一部について住民参画を求めた。

景観の維持や管理、モニタリング、施設の点検、修繕などを活動の軸としている。

などについての写真撮影、地域のイベントや日常の河川空間の利用状況の調査などを担うことにした。

同会議は「人・自然・文化のハーモニー」の推進を目的に、河床回復や水際広場の設置を計画する「信州のい川づくりモデル事業」を県と協同で展開。



南信濃で開かれた推進会議

# 寺光座 「小さく楽しく始めて」

## 飯田出身 曾根原さん 地域資源生かす手法指導

都市と農村の二つの地域活性化伝道師、を結び取り組みで注目 曾根原久司さん(53)を集める飯田市出身 山梨県北杜市を迎

え、座光寺の地域資源を生かす研修会が28日、座光寺公民館であった。

座光寺の上段で、耕作放棄地と眺望の良さを生かした地域づくりをされている関係者は、麻績の里ふるさと応援倶楽部の進行で開いた「夢を語る会」では、

1月に曾根原さんの講演会を開いた座光寺



1月に曾根原さんの講演会を開いた座光寺

座光寺の上段で、耕作放棄地と眺望の良さを生かした地域づくりをされている関係者は、麻績の里ふるさと応援倶楽部の進行で開いた「夢を語る会」では、

伊那 山岳遭難10件、死亡2件

伊那地区山岳遭難防止対策協議会



伊那地区山岳遭難防止対策協議会

いてアイデアを出し合った。

各グループは「オーナー制の果樹園」「舞台校舎一帯での歌舞伎上演」「大門原の景観を生かすセカンドハウス」「座光寺の名所巡りツアー」を企画・立案し、その場で価格も設定した。

麻績の里ふるさと応援倶楽部の進行で開いた「夢を語る会」では、

の関係者ら約20人が出席。昨年度の事業・収支決算報告、本年度の事業計画・収支予算を承認した。

飯田・阿南警察署管内で昨年発生した山岳遭難は10件(全て飯田署)で前年より3件減少した。うち2件はキノコ採り中に滑落し死亡。3件が

ら湯行近について、河道に水をいきわたらせ、親水性を高める工事も計画している。

は50代、4人、労働がと

は70代、4人、労働がと